

令和7年度 発達障害支援力向上研修Ⅲ 開催要項

1 目的

発達障害のある方への支援においては、目に見えている障害特性や行動特性に注目するだけではなく、見た目にはわかりづらい生活への満足感や不全感など、生活の質（QOL）に焦点を当てた支援も重要です。中でも余暇活動は、発達障害のある方の QOL 向上のみならず、生活適応や社会参加の面でも重要な要素と言われています。

また、平成26年の障害者権利条約の批准や平成28年の障害者差別解消法の施行をきっかけとして、障害のある方の生涯学習の推進方策が示され、各地域において様々な取り組みが行われています。

今回の研修では、生涯学習の観点も踏まえ、発達障害のある方への余暇活動支援の必要性や支援のポイントについて学ぶとともに、地域生活の充実に向けた支援体制の整備について考える機会とします。

2 主催

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

3 日時

令和7年11月11日（火）14時00分から16時00分

4 会場

オンライン会議システム Zoom

5 内容

講義「成人期の余暇活動の意義と課題」

講師：尚絅学院大学 心理・教育学群 学校教育学類 准教授 佐々木 健太郎 氏

6 対象及び定員

下記のいずれかに該当する方、80名程度

(1) 宮城県内（仙台市を除く）において、発達障害者の支援や雇用に携わる方

(2) 宮城県内（仙台市を除く）において、障害者の生涯学習支援活動に携わる方

7 受講料

無料

8 申込方法

下記の申込みフォームより、令和7年11月4日（火）正午までにお申込みください。

<https://forms.gle/1YxuYYSzghhCPQJp9>

お申込み後、3日以内（祝日を除く）に連絡がない場合は受講決定となります。



9 問合わせ

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

仙台市泉区南中山5丁目2-1

電話：022-376-5306

e-mail：m-ekubo@abelia.ocn.ne.jp